

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年11月18日(2010.11.18)

【公開番号】特開2008-117391(P2008-117391A)

【公開日】平成20年5月22日(2008.5.22)

【年通号数】公開・登録公報2008-020

【出願番号】特願2007-278534(P2007-278534)

【国際特許分類】

G 06 T 1/00 (2006.01)

G 06 T 7/00 (2006.01)

【F I】

G 06 T 1/00 3 4 0 A

G 06 T 7/00 2 0 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月30日(2010.9.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

デジタル画像における顔を検出する方法で、

前記デジタル画像の部分ウィンドウを選択するステップと、

前記部分ウィンドウにおいてサンプル領域を選択するステップと、

前記サンプル領域を分析して前記部分ウィンドウが顔を表し得るか判定するステップと

、  
を含むことを特徴とするデジタル画像における顔を検出する方法。

【請求項2】

前記画像にわたり前記部分ウィンドウをパンするステップと、前記画像内における前記部分ウィンドウの各位置に対し前記選択および分析を再実施するステップと、を含むことを特徴とする請求項1に記載のデジタル画像における顔を検出する方法。

【請求項3】

前記画像にわたり前記部分ウィンドウがパンされた後に、前記部分ウィンドウのスケールを調節し、前記パンおよび前記再実施のステップを繰り返すステップとを含むことを特徴とする請求項2に記載のデジタル画像における顔を検出する方法。

【請求項4】

前記調節は前記部分ウィンドウが最小閾値サイズに縮小されるまで再実施されることを特徴とする請求項3に記載のデジタル画像における顔を検出する方法。